

[臨時社員総会 報告事項]

I 新法人設立に伴う資産及び全業務移譲に関する件

平成 26 年 4 月 1 日(移行登記日)付で旧団体解散(平成 26 年 3 月 31 日)および、新法人の設立登記を行い、法人名称が「一般社団法人教育システム情報学会」と変更となった。

新法人設立に伴い、任意団体教育システム情報学会 2013 年度第 39 回通常総会第 7 号議案により承認された「資産及び全業務移譲」が完了したことをここに報告する。

II 2014 年度活動計画に関する件

1 運営活動計画

1.1 臨時社員総会

日 時：2014 年 6 月 28 日(土) 15 時～

場 所：ニューオーサカホテル新大阪

1.2 理事会

○第 166 回理事会

日時：2014 年 5 月 31 日(土)

場所：新大阪丸ビル本館

○第 167 回理事会

日時：2014 年 9 月 11 日(木)

場所：和歌山大学

○第 168 回理事会

日時：2014 年 11 月 29 日(土)

場所：東京

○第 169 回理事会

日時：2015 年 1 月 24 日(土)

場所：東京

○第 170 回理事会

日時：2015 年 3 月 28 日(土)

場所：東京

1.3 財務

- ・財務内容の健全化。
経理内容の透明化をさらに推し進め、経理の数値が正しく、経理実態を反映されることのレベルを向上させる。
- ・会員数と会員収入の正しい数値を反映させるために、会費未入管理のレベルを向上させる。
2 年以上会費未納者管理を定期管理できる仕組みを構築する

1.4 総務

- ・法人後の組織構成に関する定款・規則・規程類を体系的・構成的に整理して、参照関係をより明瞭にする。
- ・学会運営に必要な手続きの規程等を整備する。
- ・事務局の効率的、効果的な処理手順・方法の整理。組織構成に基づいた業務書類の流れ
- ・議事録様式の確立と実践
- ・社員総会への対応
- ・支部総会、支部幹事会等への対応
- ・知的財産権に関する配慮と関連業務を行う。

2 事業活動計画

2.1 委員会活動

1) 企画委員会

- ・全国大会においてプレカンファレンスを開催するとともに、学術研究大会、講演会等の開催の推進
- ・関連図書等の発行の検討と推進
- ・国内外の関連団体との連携・協力の検討と推進
- ・その他、本学会の目的を達成するための企画の検討と推進

2) 広報委員会

- ・Web サイト、ML、パンフレット、ニューズレターなどの日常的広報手段を整理し、それらを進めつつ、運用体制を検討する。
- ・支部 Web サイト・支部 ML を jsise.org へ移行する。
- ・SNS を活用した広報活動と会員間交流の方法について検討を行い、試行する。

3) 学会誌編集委員会

- ・論文誌：期間中 31(2)～32(1)の4回刊行する
- ・特集号：31(1)を特集号「持続可能な学習教育支援システムの開発と運用」とする。特集号研究会と連携し、量・質の向上を図る
- ・全国大会チュートリアル：論文投稿促進のため、下記 WG 活動の内容も反映して実施する
- ・WG 活動：採録基準、査読プロセス、コンプライアンスの3つのテーマ検討を行う。特に、規定類の見直し・整備、第3カテゴリー設置、倫理規定新設、などの検討を行う。
- ・その他：事務局体制の見直しを含む運営の改善

4) 英文誌編集委員会

- ・オンラインジャーナルとして英文誌を年1回発刊する
- ・通年で論文投稿を受け付けるとともに、年1回投稿論文を集める機会を設ける
- ・内規として記載する項目・内容の検討
- ・査読・審議プロセスの確認、査読基準・論文投稿規程の見直し
- ・英文誌を国際化する方策・論文投稿を増やす方策・英文による特集（論文・解説）の可能性を検討

5) 研究会委員会

- ・6回の定期研究会および1回の特集研究会（編集委員会と共同）を開催する。
- ・全国大会企画セッションとして、企画セッションを開催する
- ・平成26年度研究会優秀賞の選定を行う。
- ・和文誌編集委員会に、研究会推薦論文の推薦を行う。
- ・研究会業務の電子化促進

6) 全国大会委員会

- ・全国大会委員会、大会プログラム部会、大会実行委員会、外注の役割分担の明確化
- ・大会運用システムの改良
- ・地域の特性を反映した大会テーマの策定および大会セッションの実施を通し、支部の活性化を実現
- ・大会プログラム編成の適正化
- ・懇親会等の見直しによる若手参加の促進

7) 人材育成委員会

1) 渉外活性化・産官学連携

- ・全国大会での展示企業によるセッションと連動した大会イベントの検討。（具体的内容：大会プログラム委員会と連携して、ポスターセッションでのデモセッション的な内容を企業が積極的に参画頂けるか検討、ニーズがあれば一部試行）

2) 情報教育

- ・関係する学会の組織と事前協議を行い、協働してシンポジウムの企画を行う。

- 3) 若手育成
 - ・人材育成委員会主催の学生研究発表会の実施の検討
- 4) 医療・看護
 - ・看護・医療分野における ICT の活用教育実践を発表する機会として、全国大会および研究会での企画と広報活動を行う

8) 顕彰委員会

- ・功労賞・功績賞選定委員会の設置
同委員会において、功労賞・功績賞の選定と表彰
- ・論文賞選定委員会の設置
同委員会において、平成 26 年度論文賞の選定と表彰

9) 国際交流委員会

- ・国際交流等の企画
- ・国際会議への共催等
- ・国際的活動の展開・推進

2.2 支部活動

1) 北海道支部

- ・当学会の目的を達成するために、本会会員相互の交流を図り、地域における活動を支援する。
- ・講演会等の開催
- ・学生研究発表会の開催。
- ・若手研究者育成活動の推進
- ・学協会連携，産学連携，地域連携，その他の教育研究支援活動の推進

2) 北信越支部

- ・役員・支部会員の安定的な活動ができる運営体制づくり
- ・支部会員に支部の活動が見える広報体制作成の一環として支部 Web の活用をはかる。
- ・他学会、産業界・官公庁等との連携活動を行う。
- ・ビデオ会議システム等も利用して外部と学生の接触機会の増加を図る。
- ・Annual Report 発行に向けた検討を行う。
- ・北信越支部学生研究発表会の開催
- ・講演会の開催
- ・連携セミナーの開催

3) 東海支部

- ・教育に関する情報・システム等の学習会・講習会などの開催
- ・研究会・学習会の開催
- ・講演会・見学会等の開催
- ・学生の研究発表会の開催
- ・国際学会などに参加・協賛
- ・優れた論文発表者・研究報告の表彰
- ・会員数の増加対策
- ・ホームページによる情報提供
- ・e-Learning サーバ構築と教材等の作成・提供

4) 関西支部

- ・支部内でのコミュニケーションがスムーズにできるような体制づくり
- ・支部規約を執行するための支部細則の策定
- ・研究講演会等の開催
- ・学生研究発表会の開催
- ・若手の会への支援
- ・関西地域で開催される学協会との連携
- ・産学連携

5) 中国支部

- ・中国支部研究発表会の実施。
中国支部会員による研究交流の活性化を図る
- ・中国支部学生研究発表会の実施。
学生の研究活動の支援と学会活動への参加の促進を図る

3. 学会誌の発行

学会誌（和文誌）

Vol. 31, No. 2 JSiSE2014

Vol. 31, No. 3 JSiSE2014

Vol. 31, No. 4 JSiSE2014

Vol. 32, No. 1 JSiSE2015（特集号）

英文誌

Vol. 13, No. 1 JSiSE2014

4. 研究報告書の発行

Vol. 29, No. 1 研究報告

Vol. 29, No. 2 研究報告

Vol. 29, No. 3 研究報告

Vol. 29, No. 4 研究報告

Vol. 29, No. 5 研究報告

Vol. 29, No. 6 研究報告

Vol. 29, No. 7 研究報告

5. ニュースレターの発行

No. 190 2014年 5月 31日

No. 191 2014年 7月 31日

No. 192 2014年 9月 30日

No. 193 2014年 11月 30日

No. 194 2015年 1月 31日

No. 195 2015年 3月 31日

6. 研究会の開催

	テーマ	日時	会場
第1回研究会	eラーニング環境のデザインと組織マネジメント／医療・看護・福祉分野におけるICT利用教育／一般	2014年 5月10日(土)	放送大学
第2回研究会	ICTを活用した学習支援と教育の質保証／一般	7月20日(日)	千歳科学技術大学
第3回研究会	ゲーム・エンターテインメントと教育システム／一般	9月29日(月)	香川大学
第4回研究会	タブレットメディア・スマートフォンなどの新しいICTを用いた先進的な学習・教育支援／一般	11月1日(土)か、 11月8日(土)	電気通信大学
第5回研究会	新技術の開発と活用による次世代教育・学習環境のデザイン／一般	2015年 1月10日(土)	大阪産業大学
第6回研究会	新たなネット時代のソーシャルメディアリテラシーと情報倫理／一般	3月21日(土)	関東地区で開催予定

※第6回研究会と並列開催で、学会誌特集論文研究会を予定

7. 全国大会

第39回全国大会

日時：2014年9月10日(水)～12日(金)

会場：和歌山大学

Ⅲ 2014年度予算書に関する件

検討中